第 1 章　もっと使える便利な機能

■　ここで説明すること

BroadStation の設定変更や、いろいろな使い方について説明しています。

1.1　通信環境を設定する

■　他のパソコンと通信をする . . . . 4 ページへ
■　BroadStation の設定画面を表示する . . . . 8 ページへ

1.2　各種設定の変更と確認

■　設定画面のパスワードを設定する ....10 ページへ
■　ネットワークゲームやストリーム再生型
アプリケーションを利用する / サーバを公開する .....11 ページへ
■　ルーティング機能の設定をおこなう . . . . 14 ページへ
■　パケットフィルタの設定例 ....15 ページへ
■　DHCP サーバ（IP アドレス自動割当）機能 . . . . 18 ページへ
■　AirStation（WLAR-L11G-L）と同等の機能に
バージョンアップする (無線機能の追加)...................20 ページへ
■　BroadStation の IP アドレスを確認する ....23 ページへ
■　BroadStation の設定を出荷時設定に戻す ....24 ページへ

1.3　自己診断機能

■　DIAG ランプ点滅時のエラー内容. . . . . 25 ページへ

1.1 通信環境を設定する

■　他のパソコンと通信をする

BroadStation は 4 ポートスイッチングハブを内蔵しており、以下の手順で他のパソコンとのネットワーク環境を構築することができます。ここでは、Windows98 での手順を説明します。

ネットワークの設定

1　［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

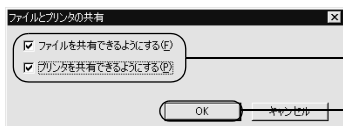
2　［コントロールパネル］内の［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

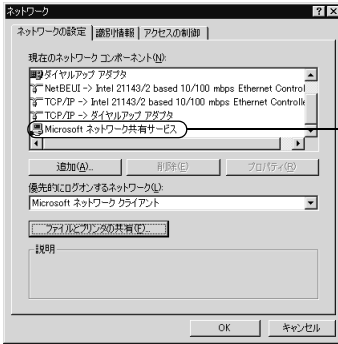
3

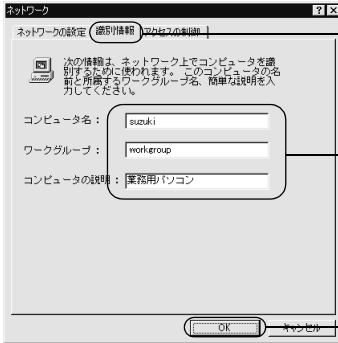
［ファイルとプリンタの共有］をクリックします。

Windows Me/98 をお使いの場合は、「優先的にログオンするネットワーク」が「Microsoft ネットワーククライアント」になっていることを確認します。

4

［ファイルを共有できるようにする］および［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックして ON にします。
［OK］をクリックします。

5

1 確認　［Microsoft ネットワーク共有サービス］が追加されます。

6

1 クリック　［識別情報］タブ（Windows95 の場合は、「ユーザー情報」タブ）をクリックします。

2 確認　［コンピュータ名］－［ワークグループ］、および［コンピュータの説明］を確認します。

3 クリック　［OK］をクリックします。

［コンピュータ名］－［ワークグループ］には、半角英数字を入力することを推奨します。

⚠注意　一部の漢字やピリオド（.）などの特殊文字が含まれていると、ネットワークに接続できない場合があります。

⚠注意　ワークグループ名は、ネットワークで接続するすべてのパソコンに、同じ名前を設定してください。

▶参照　［コンピュータ名］－［ワークグループ］－［コンピュータの説明］の詳細説明については、「第 3 章　ネットワーク 用語解説」の「Windows Me/98 の画面」（P43）または「Windows95 の画面」（P44）を参照してください。

7　「今すぐ再起動しますか？」と表示されます。
［はい］をクリックします。

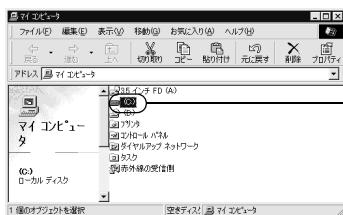
パソコンの共有設定

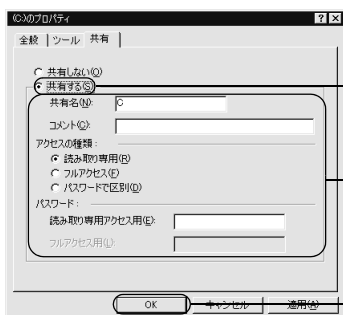
ドライブやフォルダの共有を設定します。

ここでは、［マイコンピュータ］の中のCドライブを共有するときの手順を例に説明します。

1　デスクトップ上の［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

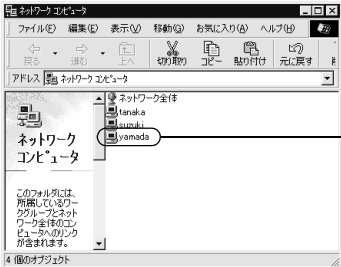
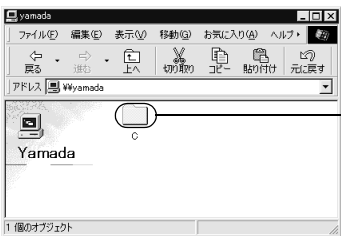
2

C ドライブのアイコンを、マウスの右ボタンでクリックします。
メニューから［共有］を選択します。

3

1 クリック　［共有する］のオプションボタンをクリックします。

2 確認　2 入力　「共有名」「コメント」「アクセスの種類」「パスワード」を確認または変更します。

3 クリック　［OK］をクリックします。

▶参照　「共有名」、「コメント」、「アクセスの種類」、「パスワード」の詳細説明については、「第3章　ネットワーク 用語解説」の「Windows Me/98/95 の画面」（P42）を参照してください。

4　C ドライブのアイコンが、以下のように変わります。

他のパソコンとの通信

他のパソコンとの通信ネットワークへの接続確認が完了したら、他のパソコン（ネットワーク上のパソコン）と実際に通信してみましょう。

ここでは、Windows98 の画面を用いて説明します。

1　デスクトップ上の［ネットワーク　コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。
接続されているパソコンが表示されます。

2

通信したいパソコンをダブルクリックします。
通信したいパソコンが表示されないときは、別冊『インターネットスタートガイド』の「第４章　困ったときは」の「他のコンピュータが表示されない」を参照してください。

3

「パソコンの共有設定」（P6）で設定されたドライブが表示されます。
通信したいドライブをダブルクリックします。

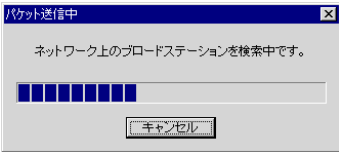
4

ドライブの中身が表示され、アクセスが可能になります。

以上で、本製品を装着したパソコンから、LAN 上のパソコンへの接続が完了しました。LAN を使用した、快適な環境でパソコンをお使いいただけます

■　BroadStation の設定画面を表示する

BroadStation の設定画面は、以下の手順で表示できます。

1　お使いの Windows に応じて以下を参照して、設定用パソコンに BroadStation IP 設定ユーティリティをインストールします。

WindowsMe/98/95 の場合：

別冊『インターネットスタートガイド』の「第 2 章　WindowsMe/98/95 編」の「Step 3　設定用パソコンに IP 設定ユーティリティをインストールする」

Windows2000/NT4.0 の場合：

別冊『インターネットスタートガイド』の「第 3 章　Windows2000/NT4.0 編」の「Step 3　設定用パソコンに IP 設定ユーティリティをインストールする」

2　［スタート］－［プログラム］－［MELCO BroadStation］－［BroadStation IP 設定ユーティリティ］を選択します。

3

［編集］－［ブロードステーション検索］を選択します。

4　BroadStation の検索が始まります。

5

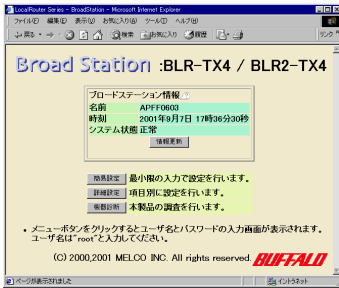
BroadStation が表示されます。

6

検索された BroadStation を選択します。

［管理］－［ブロードステーション設定］を選択します。

7

WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

設定画面が表示されないときは、別冊『インターネットスタートガイド』の「第 4 章　困ったときは」の「設定画面が表示されない」を参照して、ブラウザの設定を確認してください。

1.2 各種設定の変更と確認

■　設定画面のパスワードを設定する

BroadStation の設定画面のパスワードを設定するには、以下の手順をおこないます。

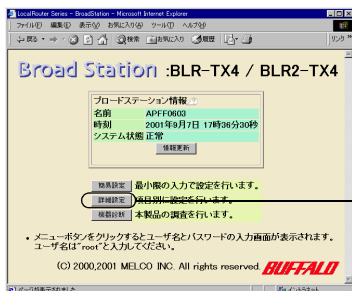
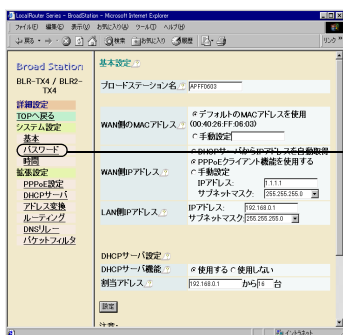
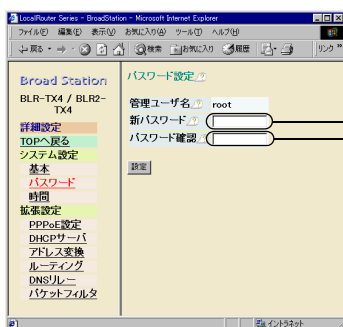
1　「BroadStation の設定画面を表示する」（P8）を参照して、BroadStation の設定画面を表示します。

2

［詳細設定］をクリックします。

3

［パスワード］をクリックします。

4

「新パスワード」欄に新しいパスワードを入力します。

「パスワード確認」欄に再度パスワードを入力します。

メモ　パスワードとして入力できるのは、半角英数字と "_"（アンダーバー）の組み合わせで、最大 8 文字までです。大文字小文字は別の文字として認識されます。

パスワードを忘れてしまった場合は、BroadStaion 背面の工場出荷設定スイッチを 3 秒以上押すと、出荷時のパスワードに戻すことができます。ただし、パスワード以外の設定もすべて工場出荷時の設定に戻ります。

工場出荷設定スイッチについては、別紙『ご使用の前に必ずお読みください』の裏面「5　各部の名称とはたらき」を参照してください。

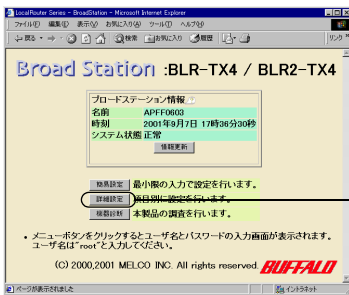
■　ネットワークゲームやストリーム再生型アプリケーションを利用する / サーバを公開する

各種 NAT（アドレス変換）機能の設定をおこなうには、以下の手順をおこないます。

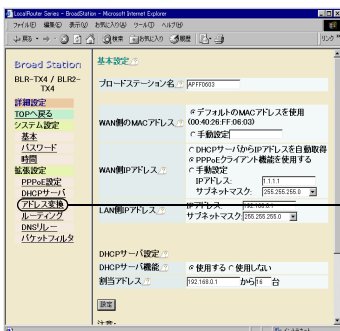
メモ　静的 IP マスカレード機能の動作確認済みアプリケーションは、AirStation/BroadStation コミュニティサイト (http://www.airstation.com/) をご覧ください。

1　「BroadStation の設定画面を表示する」（P8）を参照して、BroadStation の設定画面を表示します。

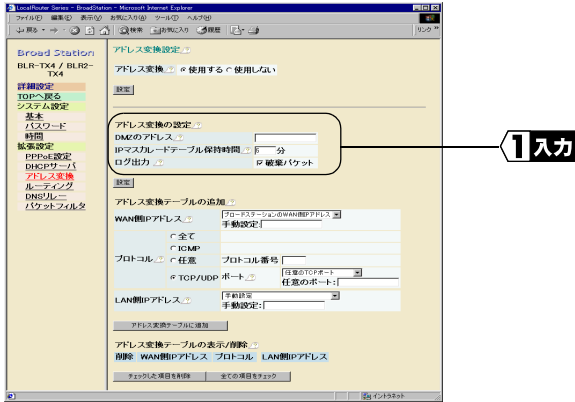
2

［詳細設定］をクリックします。

3

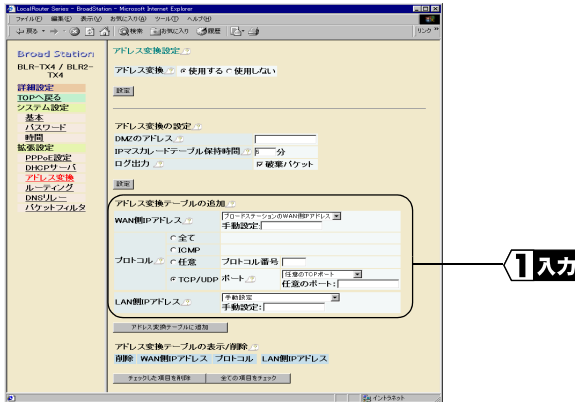
1 クリック

［アドレス変換］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

1　もっと使える便利な機能

4　ネットワークゲームやストリーム再生型アプリケーションを利用する場合は、アドレス変換を設定します。

- DMZ のアドレス
  インターネット側から送られてきたデータの宛先ポートが不明な場合に、そのデータが転送される LAN 上の IP アドレス（DMZ アドレス）を設定します。ここで設定されたアドレスで、ネットワークゲームや再生型アプリケーションが楽しめます。ただし、［アドレス変換テーブル］に［LAN 側 IP アドレス］を設定したポートについては、そちらの設定が優先されます。

5　[設定] ボタンをクリックします。
「設定を完了しました」と表示されたら、［戻る］をクリックします。

6　各種サーバを公開する場合は、アドレス変換テーブルを追加します。

- WAN 側 IP アドレス
  公開する各種サーバの固定グローバル IP アドレスを設定します。このアドレスはプロバイダから指定されたものです。[ブロードステーションの WAN 側 IP アドレス］を選択するか、または「手動設定」で IP アドレスを入力します。プロバイダから複数の固定グローバル IP アドレス指定を受けている場合には、「手動設定」で BroadStation の WAN 側 IP アドレスに設定してあるアドレス以外のグローバル IP アドレスを手動で設定することが可能です。
- プロトコル
  アドレス変換機能を使用するポートの種類を選択します。[任意］を選択したときは、プロトコル番号を入力します。[TCP/UDP］を選択したときは、ポートを設定します。
- LAN 側 IP アドレス
  インターネットからのアクセスの宛先となるプライベート IP アドレスを設定します。

メモ　アドレス変換テーブルの設定例

WWW（HTTP）サーバを公開する場合は、以下のように設定すると、インターネットからのアクセスを任意の LAN 側の WWW サーバ IP アドレスに転送できます。

- WAN 側 IP アドレス
  [ブロードステーションの WAN 側 IP アドレス］を選択します。
- プロトコル
  TCP/UDP を選択します。
- ポート
  [HTTP（TCP ポート：80)］を選択します。
- 任意のポート
  設定しないでください。
- LAN 側 IP アドレス
  [手動設定］を選択し、WWW サーバ IP アドレスを入力します。
  例 :192.168.0.1

注意　各種サーバの公開には、固定グローバル IP アドレスの取得が必要となります。ご注意ください。

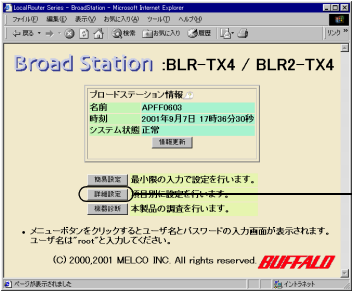
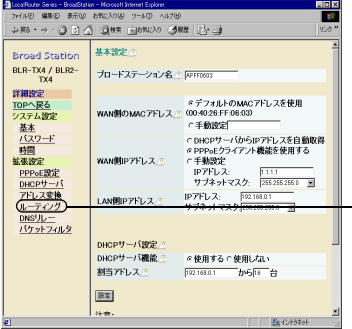
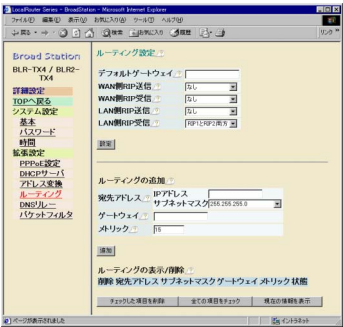
7　[設定］ボタンをクリックします。
「設定を完了しました」と表示されたら、アドレス変換の設定は終了です。

■　ルーティング機能の設定をおこなう

以下の設定で、各種ルーティング機能の設定ができます。

1　「BroadStation の設定画面を表示する」（P8）を参照して、BroadStation の設定画面を表示します。

2

［詳細設定］をクリックします。

3　［ルーティング］をクリックします。

4　この画面で各種ルーティング機能の設定が可能です。各機能については、以下を参照してください。

- **デフォルトゲートウェイ**
  BroadStation に設定されていないパケットの、宛先ルータを設定します。
  PPPoE を使用している場合は、この設定は無効となります。
- **RIP 送受信**
  RIP は、ルータ間で自動的にルーティングテーブル情報を交換するプロトコルです。WAN 側 RIP 送信は、IP マスカレード使用時には無効となります。RIP を誤って設定すると、多数のルータが通信できなくなるなど、多大な影響を及ぼしますので、設定には充分ご注意ください。
- **ルーティングの追加**
  ルーティングテーブルを手動で追加することができます。

■　パケットフィルタの設定例

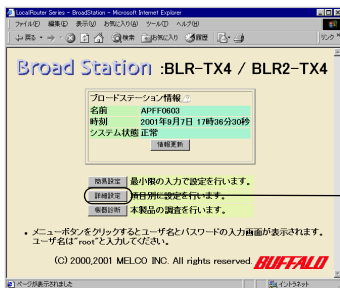
パケットフィルタの設定で、以下の 4 つの設定を変更することができます。

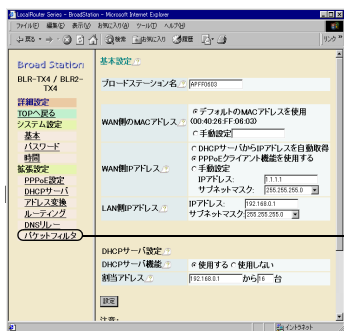
- フィルタを手動設定
- 有線 LAN からの設定を禁止する
- NBT と Microsoft-DS のルーティングを禁止する
- IDENT の要求を拒否する

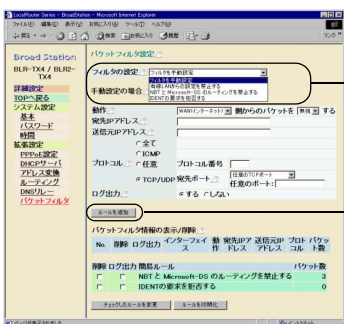
設定手順は以下の通りです。

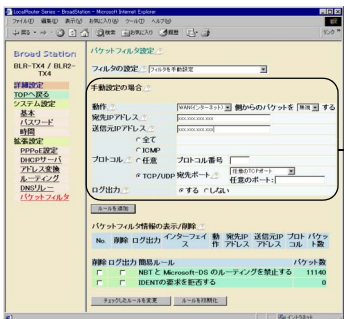
1　「BroadStation の設定画面を表示する」（P8）を参照して、BroadStation の設定画面を表示します。

2

［詳細設定］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

3

1 クリック 「パケットフィルタ」をクリックします。

4

1 選択 「フィルタの設定」欄から、設定する項目を選択します。

2 クリック ［ルールを追加］をクリックします。

1 入力 「フィルタを手動設定」を選択する場合は、以下の項目も入力します。

送信元 IP アドレス：通信パケットを通さない送信元 IP アドレスを入力します。

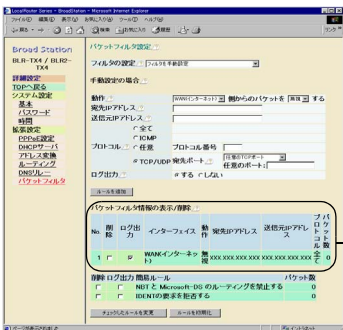
> **メモ** 連続した IP アドレスを指定することもできます。
> 例：192.168.0.5-192.168.0.10

プロトコル　：制御対象となるプロトコルを指定します。

全て：　IP 上の全てのプロトコルを指定します。

任意：　プロトコル番号を入力して、プロトコルを指定します。指定範囲は 1 ～ 254 です。

ICMP：　ネットワーク診断用プロトコルです。

TCP/UDP：WEB　アクセス、メール送受信などネットワークアプリケーションで主に使用されるプロトコルです。

宛先ポート　：通信パケットを通さない送信先ポートを入力します。「任意の TCP ポート」および「任意の UDP ポート」を選択した場合は、「任意のポート」欄にポート番号を入力してください。

メモ　連続したポートを指定することもできます。
例 : 2000-3000

ログ出力　：パケットを検出したときにログへ出力するかどうか設定します。

5　「パケットフィルタを登録しました」と表示されます。
［戻る］をクリックします。

6

1 確認　追加したパケットフィルタが表示されます。

以上で設定完了です。

■　DHCP サーバ（IP アドレス自動割当）機能

以下の場合の設定例を説明します。

DHCP で割り当てるアドレス

　　192.168.0.5 〜 192.168.0.24

上記の IP アドレスのうち除外するアドレス

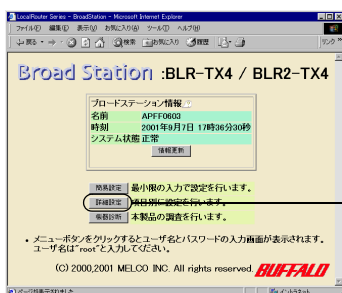
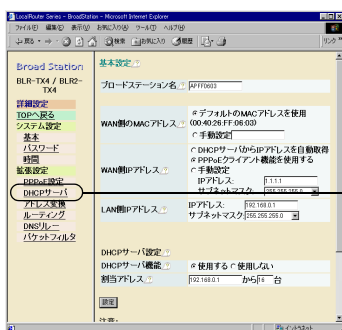
　　192.168.0.17

⚠注意　DHCP サーバ機能で割り当てる IP アドレスは、BroadStation の IP アドレスと同じネットワークアドレスとなるように設定してください。

1　「BroadStation の設定画面を表示する」（P8）を参照して、BroadStation の設定画面を表示します。

2

［詳細設定］をクリックします。

3

「DHCP サーバ」をクリックします。

4

1 入力

以下の設定を入力します。
DHCP サーバ機能：
「使用する」
割当 IP アドレス：
「192.168.0.5」から「20」台
除外 IP アドレス：
「192.168.0.17」

2 クリック

「設定」ボタンをクリックします。

メモ　BroadStation を使用してインターネットに接続する場合は、以下の項目も設定します。

デフォルトゲートウェイ：
「ブロードステーションの IP アドレス」を選択します。

DNS サーバの通知：
「ブロードステーションの IP アドレス」を選択します。

プライマリ / セカンダリ DNS サーバ (DNS リレー設定内)：
プロバイダから DNS アドレスを指定されている場合、そのアドレスを入力します。

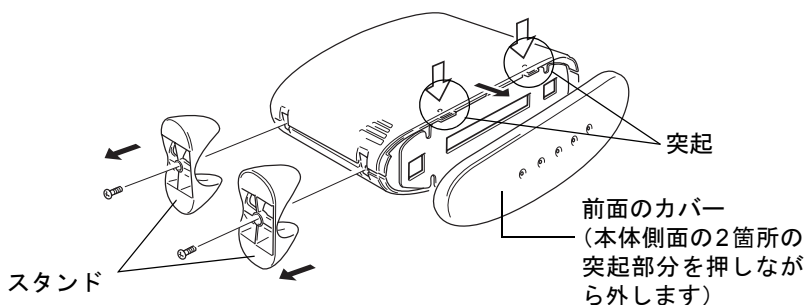
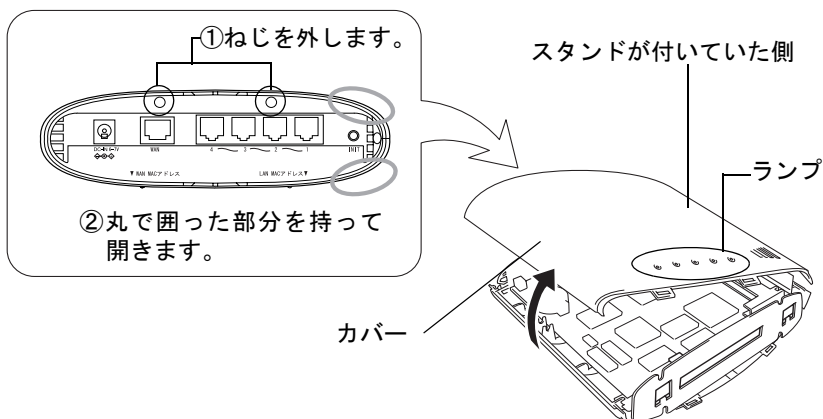
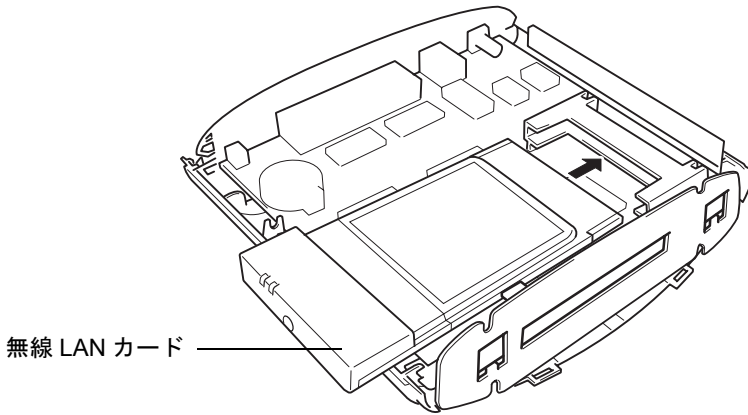
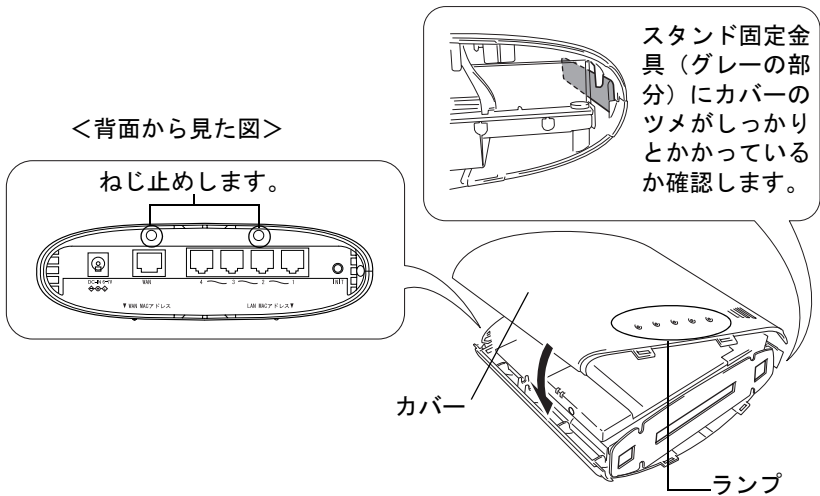
以上で設定完了です。

■　AirStation（WLAR-L11G-L）と同等の機能にバージョンアップする (無線機能の追加)

BroadStation に別売の弊社製無線 LAN カード（WLI-PCM-L11G）を取りつけることで、AirStation（WLAR-L11G-L）と同等の機能にバージョンアップ（無線機能を追加）することができます。

以下の手順で、無線 LAN カードを取りつけます。

1　BroadStation に接続されているケーブル類をすべて取り外します。

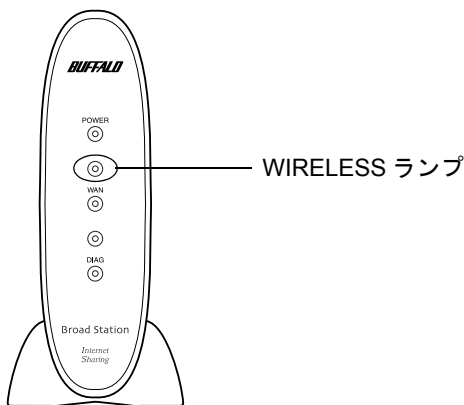
2　BroadStationのスタンドを固定しているねじを取り外し、スタンドを取り外します。
BroadStation の前面のカバーを取り外します。

ランプのついている側面が上になるように BroadStation を置きます。
上側のカバーを外します。

3　弊社製無線 LAN カード (WLI-PCM-L11G) を取り付けます。

4　BroadStation にカバーを取り付けます。

無線 LAN カードを取り付けるときにスタンド固定金具が外れた場合は、「上」と刻印された面を内側に向けて取り付け直してください。

5 前面のカバーとスタンドを元どおり取り付けます。

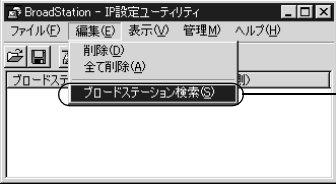
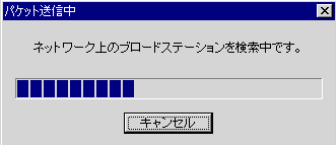
以上で、AirStation(WLAR-L11G-L) と同等の機能となります。

メモ　この後の設定手順は、弊社ホームページのマニュアルダウンロードページ(http://buffalo.melcoinc.co.jp/download/manual/index.html) にある WLAR-L11G-L のマニュアルを参照してください。

注意　上記の手順で無線機能を追加すると、IP 設定ユーティリティでは検索できなくなります。弊社ホームページからクライアントマネージャをダウンロードしてお使いください。最新のクライアントマネージャは、ドライバダウンロードページ
(http://buffalo.melcoinc.co.jp/download/driver/index.html) からダウンロードしてください。
また、前面パネルの 2 番目のランプが「WIRELESS」ランプとして機能します。

※クライアントマネージャは、IP 設定ユーティリティに無線接続機能を追加したユーティリティです。

■　BroadStation の IP アドレスを確認する

以下の手順で BroadStation の IP アドレスを確認できます。

1　お使いの Windows に応じて以下を参照して、設定用パソコンに BroadStation IP 設定ユーティリティをインストールします。

WindowsMe/98/95 の場合：

別冊『インターネットスタートガイド』の「第 2 章　WindowsMe/98/95 編」の「Step 3　設定用パソコンに IP 設定ユーティリティをインストールする」

Windows2000/ NT4.0 の場合：

別冊『インターネットスタートガイド』の「第 3 章　Windows2000/NT4.0 編」の「Step 3　設定用パソコンに IP 設定ユーティリティをインストールする」

2　［スタート］－［プログラム］－［MELCO BoardStation］－［BroadStation IP 設定ユーティリティ］を選択します。

3

［編集］－［ブロードステーション検索］を選択します。

4

BroadStation の検索が始まります。

5

「IP アドレス」欄に、BroadStation の IP アドレスが表示されます。

■　BroadStation の設定を出荷時設定に戻す

1　BroadStation が動作していることを確認します。

2　BroadStation の背面にある工場出荷設定スイッチを 3 秒以上押し続け、DIAG ランプが点灯したらスイッチを離します。DIAG ランプが消灯すると、出荷時設定にリセットされます。

メモ　工場出荷設定スイッチについては、別紙『ご使用の前に必ずお読みください』の「5　各部の名称とはたらき」を参照してください。

1.3 自己診断機能

BroadStation は、電源 ON 時または再起動時に、自己診断する機能を持っています。

異常が発生したときは、DIAG ランプの点滅回数で、エラー内容を特定できます。DIAG ランプの点滅は、電源 OFF 時または再起動時まで、繰り返しおこなわれます。

⚠注意　DIAG ランプは、データの書き込み中も点灯します。データの書き込み中は、絶対に BroadStation の電源を切らないでください。
※ データの書き込みは、設定時とファームウェア更新時におこなわれます。

■　DIAG ランプ点滅時のエラー内容

点滅回数	状態	説明
1 回	RAM チェック異常	内部メモリの読み書きができません。
2 回	ROM チェック異常	フラッシュ ROM の読み書きができません。
3 回	LAN コントローラ異常	LAN コントローラが故障しています。
5 回	時計異常	時計が正常に設定されていません。または、時計の電池が切れている恐れがあります。
9 回	上記以外の異常	

上記のエラーが表示されたときは、一度、AC アダプタをコンセントから抜き差ししてください。抜き差ししてもエラーが表示されるときは、弊社修理センター宛に BroadStation を直接お送りください。